

歩行用ナビゲーションとして使う(歩行モード)

本機を縦向きにして使う

歩行モード時は、本機を縦向きにして使うことができます。(縦表示)

地図画面

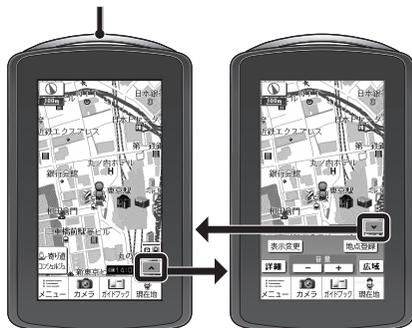
本機の向きに応じて、地図画面の縦/横表示を切り換えることができます。

横表示



縦表示

この部分を上に向けて、縦にする。



タッチキー表示OFF

タッチキー表示をOFFにすると寄り道コンシェルジュが利用できます。(P.133～135)

タッチキー表示ON

横表示と同じ操作ができます。

探索結果画面(P.118)/ルート変更画面(P.119)/全ルート図(P.122)

歩行モード時は、常に縦表示されます。

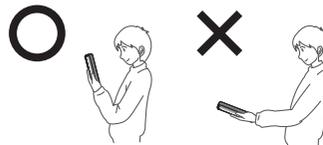
その他の画面

下記の画面は、地図画面の向きに応じて縦/横表示されます。

- メインメニュー (P.52)
- ランドマーク施設情報画面 (P.73)
- 登録ポイント情報画面 (P.89)
- 保存ルート画面 (P.97)

お知らせ

- P.48にあげている画面以外は、縦表示には切り換えられません。(横表示のみになります。)
- 車モードのときは、縦表示には切り換えられません。
- 地図画面を縦表示に切り換えた直後は、常にタッチキー表示がOFFになります。
- 本機の傾きが大きいとき(地面に対して水平に近いとき)は、縦/横が正しく切り換わらない場合があります。

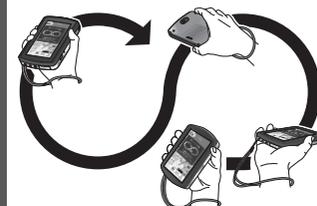


電子コンパス調整画面が表示されたら



電子コンパスの調整が必要です。落下防止のためストラップを手首にかけ、周囲の安全を確認し、下記の手順で電子コンパスを調整してください。

本機を縦向きにしっかりと持ち、手首を返すようにして8の字に回す



- 電子コンパス調整画面が消えたら、調整完了です。上記の手順を5～10回程度行っても画面が消えない場合は、場所を変えて再度調整してください。(下記)

お知らせ

- あとで調整したいときは、画面をタッチすると電子コンパス調整画面を消去できます。その場合、電子コンパス調整画面が表示されていない状態でも、上記の手順で調整してください。
- 電子コンパスが地磁気を感知しにくい環境(P.47)では、電子コンパスの調整ができない場合があります。電子コンパスの調整が完了しない場合は、場所を変えて、磁気の感知を妨げるものが無い場所で、再度調整してください。

はじめに

歩行用ナビゲーションとして使う(歩行モード)